

今年度の“資源回収の御礼品”は 災害時のトイレ対策用 ポリ袋 45ℓ 10枚です

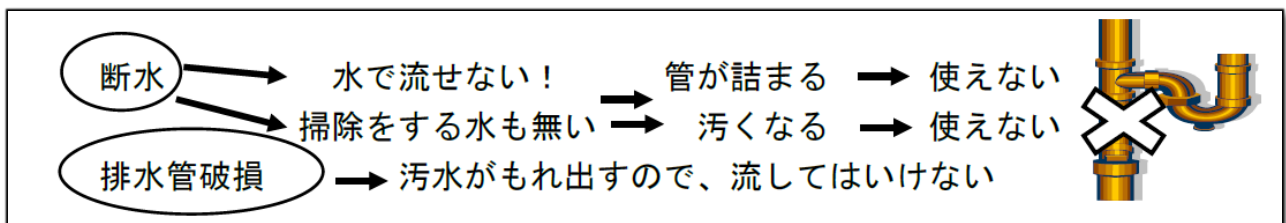
～資源回収にご協力いただきましてありがとうございます～

- 3月21日に自治会と子ども会で1階ポストにお届けします。
- 私たちのつつじが丘ハイツに強い地震に見舞われとき、配管の損傷で、うかつにトイレを流したりすると配管の破損箇所から漏水して下層階が大変なことになります！
- 「阪神淡路大震災」の時、多くの集合住宅で排水管の機能が奪われ

れトイレの使用が出来なくなったそうです。

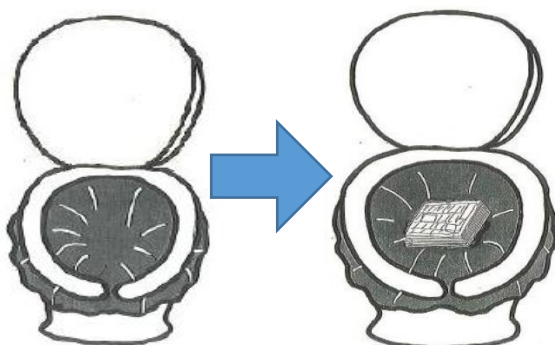
- どんなことが起きたかといえは……

- ① マンションの排水管の継ぎ目が外れ、下層階に垂れ流し状態になった。
- ② 断水になった後、水を下から運んでくるのは大変で、ギリギリの水量でトイレを流す人が増え、そのため水量が足りず下水道まで汚物が流れず溜まり、1階トイレから溢れた。
- ③ 問題なく下水まで流れたとしても、下水道本管が損傷しているかもしれません。下水が流れず、溜まってしまうと最終的に②と同様な結果となったそうです。

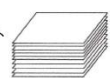


震度5弱以上の場合は「トイレの汚水」は流さない！

お届けした“ポリ袋”もイザの時は、役に立ちますよ！！



- ① ポリ袋を便器に取り付ける
- ② 半分に折った新聞紙1枚を8分の1にたたむ
- ③ 用を足したら、上にまたたたんだ新聞紙を乗せておく



★新聞紙よりも、凝固剤や犬用トイレシート、猫砂、オムツの方が吸収力がいいです。家庭で準備を！

～1月末にお届けしました「防災マニュアル」の22ページをご覧ください～